

⑰【新潟医療生活協同組合 木戸病院】

住 所	〒950-0862 新潟県新潟市東区竹尾 4-13-3		病床数：312床
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、内分泌内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、皮膚科、アレルギー科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科		
研修責任者名	山口 利夫	連絡先：kensyu@kido-hp.com 025-273-2151 (代表)	連絡先担当者名：庶務課 臨床研修担当
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成23年度：0人、24年度：0人、25年度：0人、26年度：0人、27年度：0人、28年度：0人、29年度：0人、30年度：1人、令和元年度：2人、2年度：2人、3年度：1人、4年度：0人 ・その他プログラム 平成26年度：0人、27年度：0人、28年度：1人、29年度：1人、30年度：4人、令和元年度：4人、2年度：3人、3年度：3人、4年度：1人		
研修受け入れ可能診療科※		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：内科（内科、呼吸器、消化器、循環器、内分泌・糖尿病、腎臓、神経）、外科（外科、消化器外科） 選択研修：整形外科、皮膚科		内科8人、腎臓1人、糖尿病3人、内分泌2人、消化器3人、循環器3人、呼吸器1人、神経内科3人、外科4人、消化器外科2人、整形外科2人、皮膚科1人、小児科2人	内科8人、腎臓1人、糖尿病1人、消化器3人、神経内科1人、呼吸器1人、消化器外科1人、整形外科1人
施設概説・特徴			
当院は新潟市東地域における急性期医療を担う中核病院です。急性期の疾患が中心ですが、その他総合病院としてコモディティーズを含む幅広い症例を経験できます。 また、診療所や介護、福祉施設など多種多様なグループ施設と連携し、医療・介護の切れ目の無い支援を実施しています。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
循環器内科は、カテーテル検査と治療を通して心不全や虚血性心疾患患者の予後の改善を図っており、心臓リハビリを積極的にを行い多職種による治療介入、退院支援を行っています。 消化器内科は、早期癌の内視鏡治療、肝癌に対する治療、胆管系の治療など、広い分野の診療を行っています。 糖尿病内科は、患者さまとのコミュニケーションを大事にした双方向の治療を心がけています。また、内分泌疾患の早期発見と治療にも力を注ぎ、甲状腺機能亢進症・低下症などの治療も行っていきます。 腎臓内科は、血液透析及び血漿交換療法のほか、腎生検を含めた精査治療も行っていきます。そのほか、腎炎や糖尿病性腎症のごく早期から腎臓内科医が関わって、慢性腎不全の進行悪化の防止に努めています。 呼吸器内科は呼吸器感染症、慢性閉塞性肺疾患、悪性腫瘍など多彩な疾患について画像の読影等を通して診断、治療へ繋げています。 神経内科は、脳血管疾患の急性期治療からリハビリテーション、再発予防のための危険因子管理まで包括的な診療を行っています。また、さまざまな神経難病の診断、診療にも広く取り組んでいます。 外科は外科的手術治療のみならず内視鏡的治療や腹腔鏡を積極的に用い、患者への手術侵襲の軽減を図っています。癌の治療に際してもインフォームド・コンセントを最優先し、手術から末期の緩和医療に至るまで、不安なく治療を受けていただけるよう努力しています。 整形外科は骨粗鬆症の概念と骨粗鬆症関連の治療薬の習得、併発する疼痛関連の治療方法について研修を行います。 皮膚科は、外来・病棟診療、手術を通して、発疹の記載法、皮膚病理診断法、皮膚科特有の検査・治療法を研修し皮膚科の基本手技を身につけ、皮膚生検など簡単な手術は一人で行えるようにします。			
研修概説と特徴			
4週間または6週間を一つの単位として希望の診療科を研修します。 研修する診療科や研修期間、スケジュールについては研修医の希望を考慮し決定しています。			
研修医の当直			
指導医、上級医の指導下で週1回程度、副日当直医として救急患者の診療について学びます。必要に応じて指導医、上級医のアドバイスを受け、また各科専門医と相談して診療を行います。			
処 遇			
<ul style="list-style-type: none"> ●給与：1年次（月額基本給）基本給400,000円 時間外手当150,000円 日当直手当10,000円（月3回目以降） 2年次（月額基本給）基本給445,000円 時間外手当155,000円 日当直手当10,000円（月3回目以降） （諸手当）住宅手当：上限20,000円（上限）、通勤手当：医師給与規定に準ずる ●食事：院内職員食堂、売店、宅配弁当利用可。近隣にスーパー、コンビニ、飲食店などあり。 ●宿舍：個人準備 住居手当あり（上限20,000円） ●居室：専用の研修医室有。専用の机有。専用のパソコン有。 ●図書・文献：各種資料検索のための24時間利用可能な図書室を常備。各領域の主要学会誌を含む、国内の図書2,000冊以上、国内雑誌100種以上、国外の図書200冊以上、雑誌30種以上が常設。 ●インターネット環境：医局内で共有端末が複数台設置。各居室にも個別に接続環境あり。 			
※「必修」で掲載されている診療科は、「選択研修」でも研修可能です。 ◆令和6年度当院での外科（必修）担当科の1つであり、研修の際は、基本的な外科手技と全身麻酔手術時の周術期全身管理能力を修得する。			